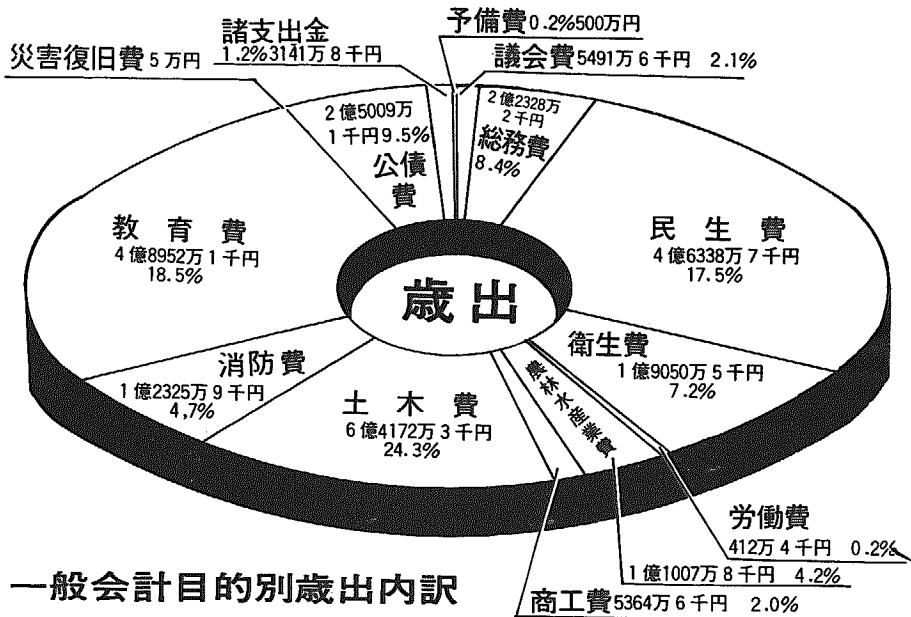


予算のやりくりは こんなぐあいに 一般会計は26億4100万円

昭和54年度の町の総予算は、一般会計および各特別会計をあわせると、40億8千12万5千円と初めて、40億円の大台を起す超大型予算となり、一般会計予算は、昨年度の当初予算を5億余円も上回り、23.5%の増加となっています。この主な要因は、前号でもお知らせしたように、黒崎中、立山小学校の増改築、板井保育所の建設、柳作公民館の改築など、教育、福祉施策に重点がおかれています。また、今年度は上越新幹線・北陸自動車道に狭まれた、木場地区の一部を農村公園化するための農村公園設置事業

特別会計1億3867万3千円が設けられたのも今年度の特徴といえます。一般会計の性質別内訳の大きな割合をしめる普通建設事業費は39.3%と昨年を3.8%も上回り、10億3841万7千円の巨額となり、学校・保育所・公民館建設のほか、今年度も道路の改良や舗装・舗修などに2億616万8千円、都市排水路及び下水工事費に2億2565万4千円を投入、環境の浄化・整備を実施する予定です。



農村公園 設置事業特別会計

前述のように、上越新幹線と北陸自動車道にはさまれた、木場住

民の移転跡地を公園として公共の用に供するため設けられた会計で一億三千八百六十七万三千円となり、用地買収及び建物、立木移転補償費などで、すでに報道機関を通じて、四者が合意に達したことはご存じのとおりです。

一般会計目的別歳出内訳

ガス事業会計

昨年十一月ガス料金の改訂を実施しましたが、今年の暖冬でガス需要はのびず、財源的に極めてきびしい事態です。主要な建設改良事業は、ガス圧低下地域の改善工事、老朽化した供給管の伏設替工事、前年同様実施し、ガスに基因する事故防止対策として、保安点検業務を一層強化し、需用家へのサービス向上につとめます。

水道事業会計

このほか老朽化した配水管の伏替工事、住宅密集地帯の配水管増径工事などを予定し、安定した給水事業を行います。しかし、今年度は暖冬、水飢さんが心配されています。水道事業会計は、ドンドン、使用していただければ幸いです。無駄な使用は避け、大切に使用してください。

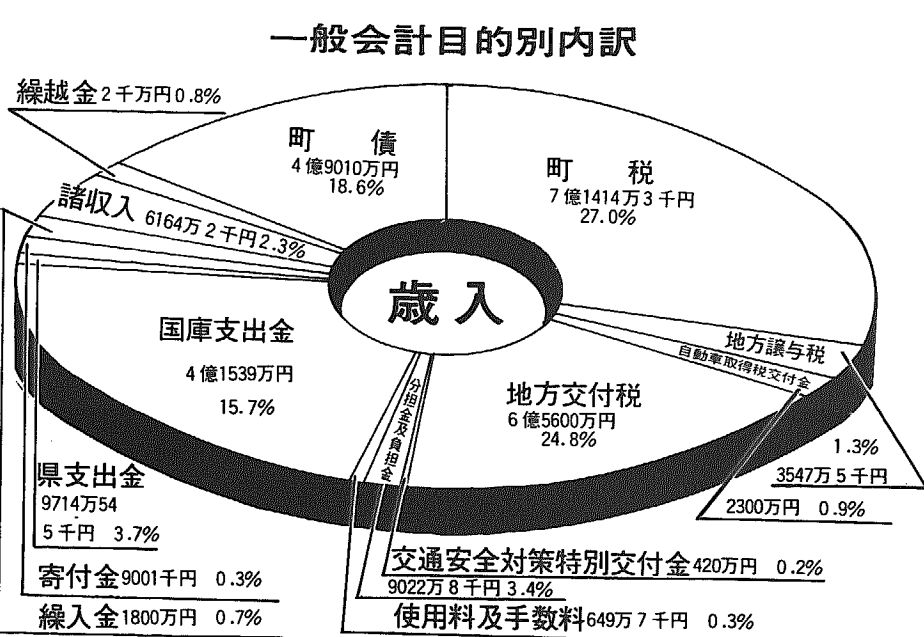
水道事業会計

給水事業は、清浄、豊富、低廉で給水の安定と経営の健全化をはかり、本年度は給水戸数五千五百六十戸、年間給水量二、八〇八、〇〇〇立方メートル、一日平均七七〇〇立方メートルと推定しました。前年水道拡張五ヶ年継続事業に着手、本年度は二年目、機械室は八月ころ完成の予定で、その他の施設も着工し、全貌が形成される予定です。

国民健康保険特別会計

国民健康保険は、清浄、豊富、低廉で給水の安定と経営の健全化をはかり、本年度は給水戸数五千五百六十戸、年間給水量二、八〇八、〇〇〇立方メートル、一日平均七七〇〇立方メートルと推定しました。前年水道拡張五ヶ年継続事業に着手、本年度は二年目、機械室は八月ころ完成の予定で、その他の施設も着工し、全貌が形成される予定です。

国民健康保険特別会計 深刻化する財政危機



国民健康保険は、清浄、豊富、低廉で給水の安定と経営の健全化をはかり、本年度は給水戸数五千五百六十戸、年間給水量二、八〇八、〇〇〇立方メートル、一日平均七七〇〇立方メートルと推定しました。前年水道拡張五ヶ年継続事業に着手、本年度は二年目、機械室は八月ころ完成の予定で、その他の施設も着工し、全貌が形成される予定です。

深刻化する財政危機

国民健康保険は、清浄、豊富、低廉で給水の安定と経営の健全化をはかり、本年度は給水戸数五千五百六十戸、年間給水量二、八〇八、〇〇〇立方メートル、一日平均七七〇〇立方メートルと推定しました。前年水道拡張五ヶ年継続事業に着手、本年度は二年目、機械室は八月ころ完成の予定で、その他の施設も着工し、全貌が形成される予定です。

国民健康保険は、清浄、豊富、低廉で給水の安定と経営の健全化をはかり、本年度は給水戸数五千五百六十戸、年間給水量二、八〇八、〇〇〇立方メートル、一日平均七七〇〇立方メートルと推定しました。前年水道拡張五ヶ年継続事業に着手、本年度は二年目、機械室は八月ころ完成の予定で、その他の施設も着工し、全貌が形成される予定です。

『社会保険相談室』開設!

ところ/健康文化センター
新潟厚生年金会館
「しあわせコーナー」
新潟市南万代町1-8

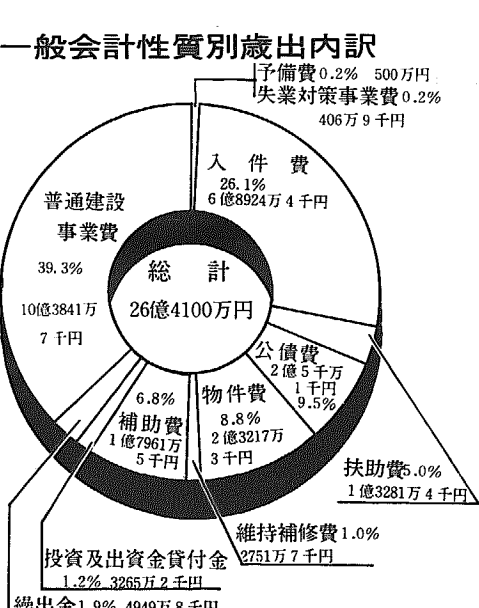
とき/毎月1日・16日の2回
AM 10:00~PM 3:00
※但し当日が日曜・祝日のときは翌日に変更になります。

主催/新潟社会保険事務所
新潟厚生年金会館

★厚生年金・国民年金・健康保険などお気軽にご相談ください。
★各種諸届用紙の配付・受付もいたします。

総合庁舎 建設へ始動

現在の庁舎は、狭いため出先が多く、みなさんに不便をかけていますが、総合庁舎建設調査特別委員会が議会で設置され、長岡、六日町などの庁舎を視察し、研究しているところ。すでに新潟日報紙上などでご存知のとおり、五十年先を展望し、人口をおよそ五万人位と想定し、新年度にはプロジェクトチームを設置して、調査研究をしています。



農業共済 病害虫防除に力

災害の未然防止をはかるため、関係機関と緊密な連携を保ち、病害虫防除の一部助成・無災害に対し無事戻金の支出・共済金額については、大臣告示の最高額一キログラム当り、水稲二百八十一円、麦百六十二円とし、農作物共済勘定は、本年度水稲共済掛金の改訂する年に当り、掛金率が引下げられることとなったので、農家負担掛金は昨年度と比較し、一〇アール当り五十一円軽減することとします。業務勘定も、事務費賦課金を十ヶ年すえ置き、本年度も一〇アール当り百十円とします。

このような結果、農業共済事業特別会計は、総額で五千四百四十五万二千円となり、昨年度を九二万七千円減少しています。

この会計は、社会保障制度の中核として、住民の医療確保・健康の保持増進に重要な役割を果たしておりますが、高福祉の諸施策が行われるに伴い、医療費は急増の一途をたどり、高齢者社会への進行と、低成長経済への移行などで、深刻な財政危機に直面しています。住民の皆さんもこの制度をよく認識され、乱診察などをさげられるようお願いいたします。